

予算議会である平成26年第1回定例会が2月17日～3月25日開催されました。

**公明党が
推進！**

区民の皆さんからのお声を反映させました。

防災・減災

- 初期消火のための「スタンドパイプ」の配備
平成27年度までに全町会(防災会)に配備予定。
- 区立小中学校の非構造部材を含む耐震化
校舎等耐震工事(27年度には区立小中学校の耐震化率は100%に)。
- 体育館等の吊天井調査、バスケットゴール等点検。
- 在宅療養患者の災害時支援体制の確保
人工呼吸器のための非常用発電機等を4か所のすこやか福祉センターに設置。
- 避難者対策、帰宅困難者の備えを拡充
災害時救援者への配慮を含めた備えを拡充、帰宅困難者が利用する一時滞在施設に必要な資機材等を準備。

教育・子育て支援

- 全区立保育園にAED設置
- 病後児保育事業の拡充
区立仲町保育園で実施している病後児保育事業運営を委託し、利用時間・定員を拡充。
- 保育園待機児童対策
平成27年4月までに定員402人増。

保健・衛生

- 飼い主のいない猫対策
活動への助成

都市政策

- 木造密集地域(弥生町・大和町)の防災まちづくり推進
- 商店街街路灯もLED化促進
現行の都補助制度に区が上乗せ補助を行い、商店会の負担を軽減。
- 中野駅周辺、西武新宿線沿線まちづくり・連続立体交差事業の着実な推進
- 公共事業設計労務単価(職人の賃金)の引き上げ

予算概要詳細は、区ホームページ
26年度当初予算の概要をご覧ください。
[中野区 26 予算](#)

甲田ゆり子連絡先

- 公明党控室 03-3228-8875 FAX 03-3389-8680
- ホームページ <http://koudayuriko.com/>
- ブログ <http://koudayuriko.com/blog/>
- Eメール kouda-yuriko@aoros.ocn.ne.jp
- Twitter [@KoudaYuriko](https://twitter.com/KoudaYuriko)
- Facebook 甲田ゆり子 または Yuriko Kouda で検索

甲田ゆり子ホームページをリニューアルしました!!

[甲田ゆり子](#)

こうだ
甲田ゆり子
ニュース  VOL.011
発行元:中野区公明党議員団 ■2014年 初夏号

こうだ！と決めたらまっしぐら！生まれ育った中野を笑顔輝くまちに

甲田ゆり子は、平成26年第1回定例会の
予算特別委員会において、総括質疑にたちました。

質疑項目

- 1.子育て支援施策について
 - 児童虐待について
 - 産後ケアの充実について
 - 子育てセミナー開催の充実について
 - 異世代交流の場づくりについて
 - 子育て世帯の住宅施策について
- 2.教育行政について
 - 食物アレルギー対策について
 - 特別支援教育について
- 3.高齢者施策について
 - 高齢者の暮らしの質向上について
 - 高齢者の就労支援について
- 4.新井薬師前駅周辺のまちづくりについて

※質問の要旨(抜粋)については中面をご覧ください。

TOPIX 4月9日、中野区と青森市が交流連携協定を締結しました！

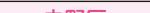
4月4～6日、第28回中野通り 桜まつりが新井薬師公園にて盛大に開催されました！

甲田ゆり子も模擬店(パンチ焼き)のお手伝い、及び、踊りの会の一員として出演しました。





青森市


中野区

一昨年、昨年と開催された「東北復興大祭典」などのを通じて連携・交流を行ってきた中野区と青森市が、区民、市民の交流促進、災害時の応援など、持続的な交流連携をさらに推進するため、交流連携協定を締結しました。

平成26年第1回定例会予算特別委員会総括質疑(要旨)

たくさんの質問をしましたが今回は3つだけ掲載いたします。

産後ケアの充実について

今日の妊産婦さんは、高齢出産が多く、親も高齢、または仕事をしているなど、里帰り出産もできない人が多くなっています。

産後に面倒をみててくれる人、相談相手がないことにより「産後うつ」も増えています。

【モニター】質問 産後入院に対する経費補助を

今後はさらに産みやすく育てやすい環境づくりの一つとして、「産前産後ケア」の充実が大切である。産後に助産師らが付き添ってくれ、授乳指導や育児相談などを受けながら赤ちゃんと一緒に宿泊ができる産後入院の経費助成をすべきでは?



答弁 国の補助事業の内容、産後ケア・産後入院の効果等について研究を行なっていきたい。

【モニター】質問 産後ドゥーラの活用を

出産後間もない母親の家事育児を手伝う専門職である「産後ドゥーラ」という民間資格がある。アメリカではドゥーラは産後の世話をする職業として知られている。2年ほど前に都内で「ドゥーラ協会」が立ち上がった。都を中心には約50人のドゥーラが養成されており、年内には倍近くに増える見込み。単なる家事援助ではなく、子育てのアドバイスなどをトータルで支援できる「産後ドゥーラ」を活用して産後ケアを充実させては?



▲松が丘助産院にて国会議員(竹口)と、山本かな子(参議院議員)とともに、「産後ケア」について意見を伺いました。

【写真右】一般社団法人ドゥーラ協会・丑田香澄代表理事、【左】竹口2人目松が丘助産院、宗祥子院長(ドゥーラ協会発起人・(社)ジエスペール・代表理事)

高齢者の暮らしの質向上について

今、2030年問題が注目されています。団塊の世代がすべて後期高齢者、さらに80歳以上となるのが2030年であるからです。80歳以上の4人に1人は「認知症」になると言われています。数年前より、「終活」という言葉が言われ始めました。誰もが自分らしく生きるためにも、私はこれらの高齢化社会において「終活」という言葉はキーワードになると思っています。

【モニター】質問 終活セミナーの推進を

「もし認知症になったら」、「終末期を迎えた時どうしたいのか」、「亡くなった後は、誰が何をどう判断してほしいか」、などを事前に自分で決めておくことができるよう、専門家による「終活セミナー」を受けると、成年後見の事や遺言書の書き方なども学べる。区として推進してはどうか。

高齢化社会を生き抜く区民が大いに学び、安心して自分らしい老後を送れるようにすることは、大きな「暮らしの質の向上」になると思う。区をあげて取り組むべきと考えるが、区長はどう考えるか。



区長答弁 予測のできる将来である「2030年問題」に私たちはしっかりと備えていかなければならぬが、必ずしも十分きていない。その意味で、ご紹介のような対応策の機会を持ち、備えていくことはとても重要なことである。具体的にこれから検討してそうした機会を作っていくと思う。

【モニター】質問 エンディングノートの配布支援を

さらに、終活のツールとしての「エンディングノート」が身近な公共施設でも手に入るようになります。たとえば、社会福祉協議会では成年後見

センターがある。連携しながら区民のニーズに応えるべきと考えるがどうか。

答弁 社会福祉協議会などとも情報交換しつつ、区として地域包括支援センターなどで高齢者の方々のさまざまな相談の場面などでご希望のある方にエンディングノートをご紹介できるよう努めたい。

新井薬師前駅周辺まちづくりについて

西武新宿線新井薬師前駅の地下化事業の工事がいよいよ開始となります。

また、都市計画道路補助220号線の事業化に向け現況測量も進んできました。

【モニター】質問 新井薬師前駅の新駅舎の地上出入口について伺う

地上出入口は今のところ1か所と聞いているが、将来的には都市計画道路220号線のほうにもバスが通る可能性もあるため、東側にも1か所の合計2か所の地上出入口をという声が多いようである。

区として西武鉄道に要望はしているか。他の路線でも複数の出入口にした事例もあると聞いています。可能性はあるのか?



答弁 地元の要請を受け、鉄道事業者との協議で、費用の一部を負担し改札口を増設した例がある。駅周辺のまちづくり計画を策定し、十分検証を行なう上で可能性を探っていく。

【モニター】質問 立ち退き対象者に対する積極的な情報提供支援を

立ち退き対象者が多い事業であることから、対象地権者にとって、より有効な情報を活用できる支援を強化してもらいたい。区内の建築設計関係の会社、不動産会社、経営コンサルタント、銀行などが合同で、(古いアパートや住宅、空き地などの有効活用の仕方についての)相談会を定期的に開催しているところがある。あくまで一例ではあるが、このような民間の情報提供の仕組みを参考に情報交流の場を提供するなどして、選択肢が広がるよう考えてもらいたい。より丁寧で手厚い情報提供をすべきでは?

答弁 関係者が不安なく事業協力できるよう、きめ細かい対応や情報提供を実施していく。

●甲田ゆり子の2014年1月～3月活動報告●

1月

- 新春街頭演説
- 仕事始め区賀詞交歓会(中野サンプラザ)
- 地域ニュース配布
- 公明党東京都本部賀詞交歓会
- 野方町初め式(野方WIZホール)
- 松が丘片山町会餅つき大会(北野神社)
- 食物アレルギー対策研修会(横浜市内)
- 子宮がんに関する講演会(労働福祉会館)
- ライフサポートビジネスセミナー(勤労福祉会館)
- 終活セミナー(成年後見制度について)(上高田区民活動センター)
- 子ども文教委員会視察(新・中野中学校)
- 東京都予算説明会(都庁・都議会)
- 各種団体新年会

2月

- 地方自治クリエイト勉強会(豊島区民活動センター)

3月

- 定例会(～3/25)
東北復興大祭典ねぶた運行連団体懇親会
新井薬師前駅周辺まちづくり報告会
(上高田区民活動センター)
- 中学校卒業式(5中)
小学校卒業式(新井小)
- 女性の健康週間・街頭演説会
口コモ予防と骨粗鬆症に関する講演会(新宿)
- NAS勉強会(キリン本社)
「病児保育について」視察
(株)フローレンス(飯田橋)
- 中野のまちづくりフォーラム(コングレ)
落合地下連絡通路開通内覧会
「デンマーク保育について勉強会」(文京)

区政に関すること、お気軽にお相談ください。

答弁 区が実施している育児支援ヘルパー派遣事業の要件を満たす中で、ドゥーラの活用は可能と考える。